

校内でおう吐や下痢を理由に欠席する人が見られ始めました。県内では、11月2日に「食中毒（ノロウイルス）注意報」が発令されています。おう吐や下痢の消毒方法を確認しましょう。

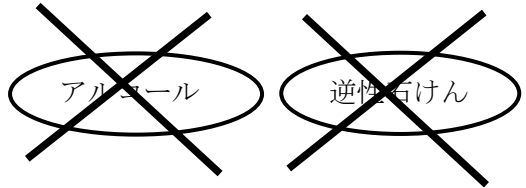
ノロウイルスかな？

おう吐や下痢の消毒方法

岡山県保健福祉部生活衛生課 ホームページより

* 手洗いをするときの注意

ノロウイルスは「アルコール」や「逆性石けん（オスバン）」などでは効果が期待できません。石けんをよくあわ立ててしっかりとみ洗いし、たくさんのお水で洗い流すことが大切です。



* 消毒方法

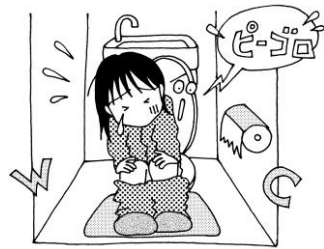
「次亜塩素酸ナトリウム（塩素系漂白剤）」を使いましょう。

A) 通常の消毒の場合

→ 6%原液をペットボトルキャップ1杯（約5mL）とって1.5リットルに希釈する

B) おう吐物等の消毒の場合

→ 6%原液をペットボトルキャップ5杯（約25mL）とって1.5リットルに希釈する



注) 作った当日に使い切りましょう。また、ペットボトルで保管すると誤飲の危険があります。ペットボトルでは保管せず、誤飲に注意してください。

○ おう吐や下痢の消毒

- ① 吐物などに古いタオルや雑巾を乗せる(ウイルスの飛散を防ぐため)
- ② 使い捨て手袋、マスク（あればエプロンも）をしましょう
- ③ 吐物などを乾燥させないうちにすぐにふき取りましょう。
- ④ 便や吐物が付着した床や衣服はBで拭いたり、Bの液につけたりします。
(カーペットや衣服は脱色される可能性があります)
- ⑤ おう吐処理に使った雑巾は使い捨てにし、吐物やぞうきんが入ったゴミ袋は口をしっかりと閉めましょう。
- ⑥ 消毒後は、腐食予防のため10分放置した後、拭いた部分を水拭きしておきましょう。



学校でおう吐物や下痢などで衣類が汚れた場合は、感染拡大予防のためビニール袋に密封してお返ししています。ご家庭で洗濯される前に塩素系消毒剤で消毒してください。その際の消毒液は、Bを参考にしてください。